

未評価 スズキ目 ハゼ科

ボウズハゼ

Sicyopterus japonicus (Tanaka)

【選定根拠】 県内で確認されたものは、国内の分布の北限と考えられるが、本種は、海、川の両側回遊魚であるため、その分布が海流の影響を受けやすい。このため今後生息状況の詳細な調査が必要。

【形態】 全長12cm。吻端から前頭部にかけての丸みが強い。厚い上唇と、吸盤状の腹鰭を使って、岩などに吸着して急流を移動する。

【分布】 福島県以西の太平洋側、琉球列島、台湾に分布する。

【県内の分布、生息状況】 浜通りの河川で分布が確認されているが、個体数は少ない。産卵は夏季。ふ化仔魚は海に降り、翌春川をのぼる。

【生息データ件数】 1

【主要文献】

稲葉(2001)福島初記録のボウズハゼ. 福島生物, (44) : 7-10.